

# 令和2年度事業報告書

自：令和02年04月01日

至：令和03年03月31日

社会福祉法人守人会

## 令和2年度事業報告書目次

名称	頁
法人事業報告	01
定款で定める社会福祉事業	
評議員会開催状況	
理事会開催状況	
経営会議	03
新型コロナウィルス感染症対策に伴う補助金について	04
地域における公益的な取り組み	
外国人介護人材確保	09
職員の入職/退職状況	
資格取得支援制度	
特別養護老人ホーム(鉄筋コンクリート造り)改修工事	10
同改修工事内容	11
介護部門事業報告	40
医務課事業報告	44
栄養事業報告	45
衛生委員会報告	46
ユニット型特養事故報告書	48
地域密着型通所介護事業報告	50
訪問介護事業報告	53
居宅介護支援事業所事業報告	54
在宅介護支援センター事業報告	57

## 令和2年度法人事業報告

令和2年度は、新型コロナウィルス感染症蔓延防止のため緊急事態宣言が発令され、5月25日に解除されたので、鉄筋コンクリート造りで建築後28年を経過した従来型特別養護老人ホーム建物の老朽化に伴う衛生設備関係を中心に改修工事を実施した。

人材確保につきましては、慢性的な介護職員の深刻な人手不足解消の解決策として、海外技能実習生として、インドネシア人1名を4月に受入れ、2年制の日本語学校を卒業したフィリピン人5名と他の在留VISAで入国し日本企業で就労していたが、新型コロナウィルス感染症の関係で解雇されたフィリピン人1名を特定介護技能実習生として3月に採用した。

新型コロナウィルス感染症の対策として、各種の補助金を用いて必要な備品を購入しました。

### 定款で定める社会福祉事業

種別	社会福祉事業等	事業所名
第1種社会福祉事業	特別養護老人ホームの経営	特別養護老人ホーム森林園 特別養護老人ホーム森林園(ユニット型)
第2種社会福祉事業	老人デイサービス事業の経営	森林園デイサービスセンター
	老人短期入所事業の経営	森林園短期入所施設
	老人居宅介護等事業の経営	ヘルパーステーション森林園
	老人介護支援センターの経営	在宅介護支援センター森林園
公益事業	居宅介護支援の事業	居宅介護支援事業所森林園

※定款で定める公益事業の「居宅介護支援の事業」については、事業規模が小さく社会福祉事業と一体的に行われる事業又は社会福祉事業の用に供する施設の機能を活用して行う事業となっているため、居宅介護支援事業森林園については、社会福祉事業として取扱いしている。

### <令和2年度の取組実績>

#### 評議員会開催状況

評議員定数：7名

開催年月日	審議事項等	出席者	立会理事監事
令和2年 5月7日	審議事項 ・理事欠員による理事候補者の選任について	全員の書面同意書	
令和2年 7月3日	審議事項 ・令和1年度事業報告書の報告と決算関係書類承認の件	全員の書面同意書	

#### 理事会開催状況

理事定数：6名 監事定数：2名

開催年月日	審議事項	出席者	立会監事
令和2年 6月10日	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和1年度事業報告承認の件</li> <li>・令和1年度決算関係書類承認の件</li> <li>・定時評議員会招集による議案及び開催日時の件 (招集省略 書面決議)</li> <li>・特定当座貸越融資(50,000千円)の再契約の件</li> <li>・夏季賞与資金借入(18,000千円)の件</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理事欠員による理事候補者の評議員会承認結果について</li> </ul>	理事全員 書面同意	理事会決議 事項につい ての同意書
令和2年 9月1日	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員解任と選任候補者の推薦について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム森林園改修工事一般競争入札広告掲載 について</li> </ul>	理事全員 書面同意	理事会決議 事項につい ての同意書
令和2年 9月23日 14:00～ 15:00	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム森林園改修工事入札結果(落札者無し) と随意契約について</li> <li>・2ヶ所の自動ドア改修を中止し最低価格で入札した建設業者 と随意契約による締結承認について</li> </ul>	6名	2名
令和2年 12月3日	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度中間決算報告承認の件</li> <li>・令和2年度第1次補正予算承認の件</li> <li>・介護施設等における簡易陰圧装置整備補助金交付決定 (6,875千円)を受けた一部簡易陰圧装置の機種変更と緊急 の必要により一般競争入札を行わず随意契約することの承 認の件</li> <li>・埼玉県介護マット普及促進事業費等補助金交付決定(645千 円)について</li> <li>・12月賞与資金借入(18,000千円)承認の件</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型通所介護事業所の定員変更について(18名→20 名)</li> <li>・新型コロナウィルス感染症緊急包括支援補助金について (感染対策を徹底した上での介護サービス提供支援事業)</li> </ul>	理事全員 書面同意	理事会決議 事項につい ての同意書

## 理事会開催状況

開催年月日	審議事項	出席者	立会監事
令和3年 3月22日 13:30～ 14:50	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・解体、改修工事資金借入について</li> <li>・令和2年度第2次補正予算について</li> <li>・令和3年度事業計画について</li> <li>・令和3年度収支予算について</li> <li>・給食委託業者の選定について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備補助金による固定資産取得備品等について</li> <li>・海外特定技能実習生の採用について</li> <li>・改修工事完了について</li> <li>・任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について (令和3年6月開催定期評議員会終了後以降)</li> <li>・任期満了に伴う評議員候補者の推薦について (令和3年6月開催定期評議員会終了後以降)</li> <li>・任期満了に伴う役員(理事・監事)の選任候補者選出について(令和3年6月開催定期評議員会終了後以降)</li> </ul>	5名	1名

## 経営会議

理事長、施設長、理事で職員の者、事務長、会計事務所で構成された会議で、法人運営の指針や月次決算、日常の様々な問題について方向性を決定し、実務処理を行いました。

開催日	内容
令和2年 8月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度4月～6月分(四半期)月次状況について</li> <li>・評議員辞任に伴う後任評議員候補について</li> <li>・従来型特養建物改修工事について</li> <li>・新型コロナウィルス感染症対策等補助金申請について</li> <li>・海外技能実習生日本語NAT-TEST N3受験について</li> <li>・海外技能実習生初級評価試験について</li> </ul>
8月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次状況報告について</li> <li>・評議員選任・解任委員会について</li> <li>・従来型特養改修工事入札について</li> <li>・介護ロボット普及促進、新型コロナウィルス感染症緊急包括支援事業補助金申請について</li> </ul>
9月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月次状況報告について</li> <li>・評議員選任、解任委員会決議について</li> <li>・従来型特養改修工事入札結果と随意契約交渉結果について</li> <li>・簡易陰圧装置5台、介護ロボット普及促進8台の補助金申請の状況について</li> <li>・新型コロナウィルス感染症緊急包括支援補助金について</li> <li>・特定技能1号実習生の職員募集活動について</li> </ul>

## I 新型コロナウィルス感染症対策に伴う補助金について

①埼玉県地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金 4,466,000円

新型コロナウィルス感染拡大防止対策支援事業(介護施設等における簡易陰圧装置・換気設備の設置に係る経費支援事業にかかる分)として、従来型特養に簡易陰圧装置を3台、ユニット型特養に稼働式簡易陰圧ブースを2台購入し設置した。

②埼玉県介護ロボット普及促進事業費等補助金 645,000円

令和2年度では、見守り機器の導入に伴う通信環境整備費(wifi環境のための設備工事費)も補助対象とされ、利用定員の1/10まで補助対象台数とされ、1機器につき当該所要経費の3/4補助となったため、見守り機器8台とwifi環境設備工事費を含め2,308,000円の補助金交付申請を提出したが、応募法人多数となり多くの施設に普及させることになり、1法人3台補助金645,000円となり、シエルネット見守りセンサー機器3台分のみ補助金が交付された。

③埼玉県介護サービス感染症対策・再開支援事業補助金 4,938,000円

新型コロナウィルス感染症緊急包括支援事業(介護分)として、特養に3,344,000円、短期入所生活介護528,000円、地域密着型通所介護事業所384,000円、訪問介護事業所534,000円、居宅介護支援事業所148,000円を上限に、新型コロナウィルス感染症対策関連備品購入の補助金が交付された。

## II 地域における公益的な取り組み

社会福祉法人は、社会福祉法第24条第2項の規定により3つの要件全てを満たす事業を実施する必要があり、当法人は下記掲げる事業を実施した。

①社会福祉事業又は公益事業を行うにあたって提供される福祉サービスであること。

②対象者が日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者であること。

③無料又は低額な料金で提供されること。

### (1) 食品ロス支援活動(冷凍食品・規格外農産物の配布)

地域の生活困窮者支援として、生活保護受給者や成長期の児童がおり生活に困っている世帯に、一般社団法人中央ライフ・サポートセンターの食品ロスを減らし社会貢献活動を推進する「新しい食品循環ネットワーク活動」として、冷凍食品・規格外農産物をお届けしました。

配布年月	配布地区	世帯内容
令和2年10月	羽尾地区	生活困窮独居高齢者世帯
令和2年11月	羽尾地区	自治会要請により高齢者へ配給
"	月輪地区	成長期の児童及び幼児を抱えた生活困窮世帯
令和2年12月	月輪地区	生活困窮独居高齢者世帯
"	羽尾地区	自治会要請により高齢者へ配給
"	月輪地区	成長期の児童及び幼児を抱えた生活困窮世帯

①埼玉県地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金(設置費含め全額公費 4,466,000円)

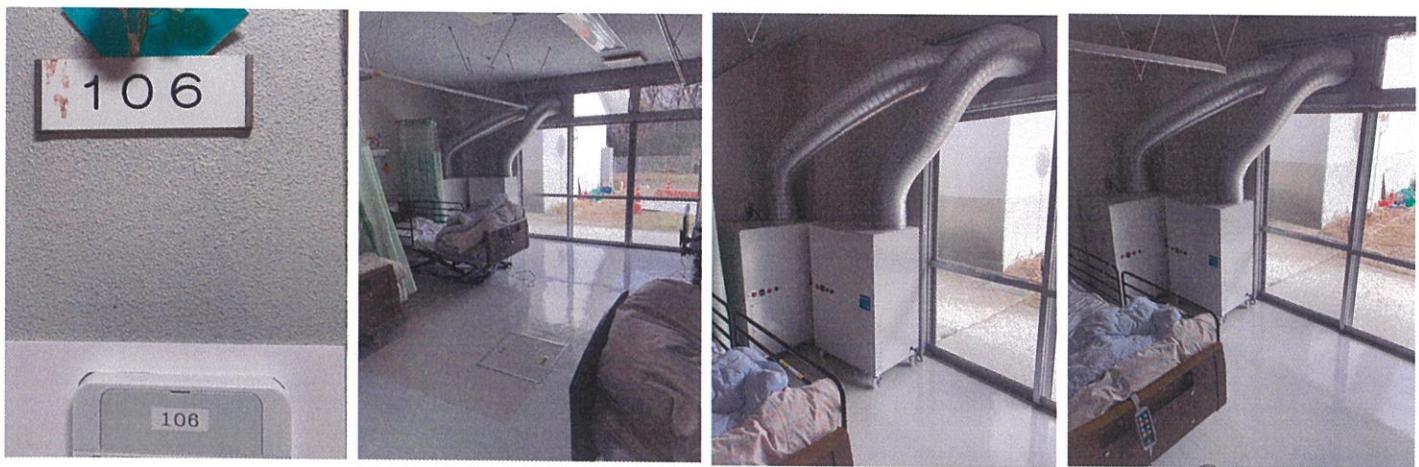
社会福祉法人守人会  
特別養護老人ホーム森林園

簡易陰圧装置(陰圧排気/空気洗浄機ユニット) アルミパネル設置、  
ダクト配管接続工事含む  
PFF-0141-PDH(12畳用) 3台

### 静養室



### 106号室(四人室)



社会福祉法人守人会  
特別養護老人ホーム森林園(ユニット)

簡易折り畳み式陰圧ブース  
PBS-FF-2424-ZR18 2台

もくれんユニット(全室個室)



②埼玉県介護口ボット普及促進事業費等補助金 (補助金額 645,000円)

社会福祉法人守人会

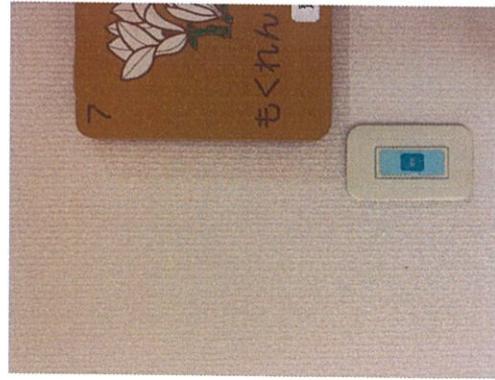
特別養護老人ホーム森林園(ユニット)

○シルエット見守センサWOS-114N 3台

○wifi環境設置工事

もくれんユニット

もくれんユニット7号室



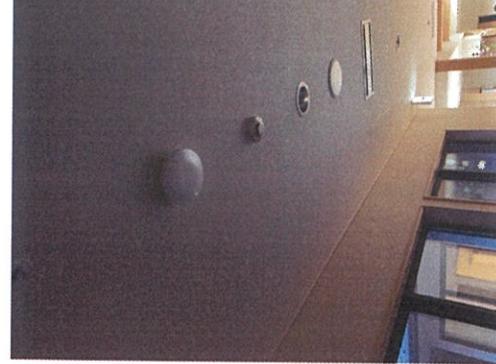
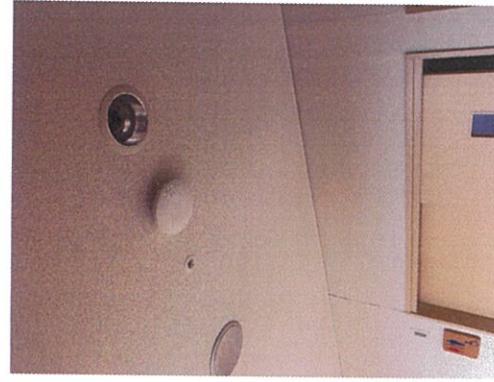
ユニット内wifi通信環境



さざんかユニット10号室  
ユニット入口wifi端末



さざんかユニット10号室  
ユニット内wifi通信環境

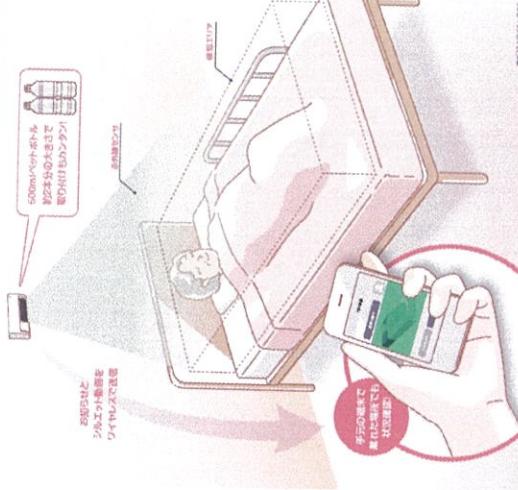
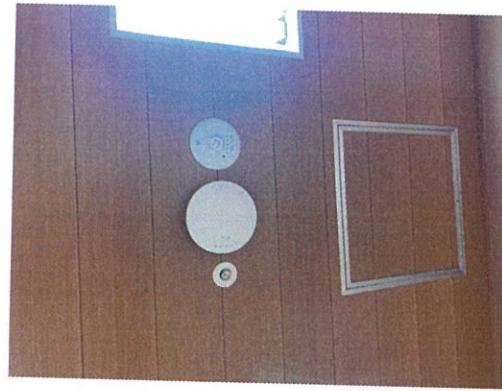
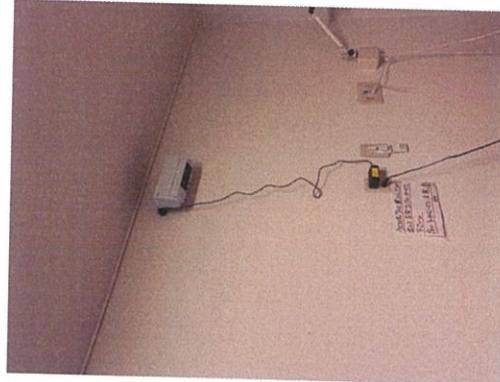


○シルエット見守センサWOS-114N 3台  
○wifi環境設置工事

社会福祉法人守人会  
特別養護老人ホーム森林園(ユニット)

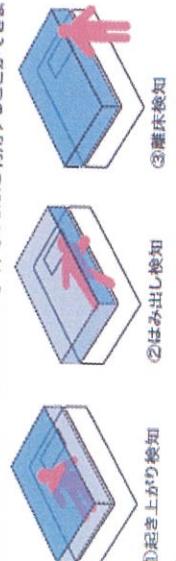
さくらユニット

さくらユニット3号室 ユニット内wifi通信環境

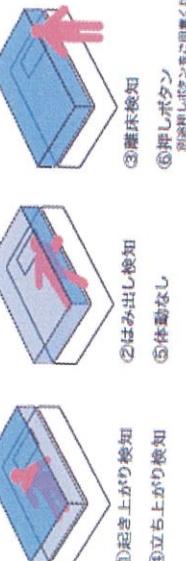


導入イメージ

起き上がりからの一連の動作を、「起き上がり」、「み出し」、「離床」と段階を区別するため、  
ケガをする手前で行動を検知し介護事故を予防します。  
また1台で高齢者の状態に合わせた見守りが行えるため、複数のセンサを公用意する必要がなく、  
高齢者の入れ替わりや介護状態の変化にもセンサを変えることなく、そのままご利用することができます。



1台で  
6段階を検知



従来の見守りセンサでは、急いでお部屋に駆けつけると単なる後れ返りであったり、駆けつけた時には  
すでに転倒してしまっていたご経験はないでしょうか。  
当社のシルエット見守りセンサなら、異なるお部屋からの同時に通知されても、  
シルエット画面で様子を確認できるため、優先度の判断に役立ちます。



運動量の蓄積(ベッドにいる状態)をお知らせします。

ベッドから起き上がった時に  
お知らせします。

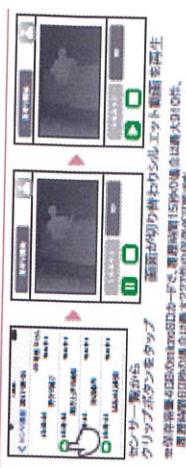
お部屋に駆けつける前に様子を把握できます。

従来の見守りセンサは、お部屋に駆けつけるまでの様子を把握することは出来ませんでした。  
当社のシルエット見守りセンサは、灯りのあるお部屋はもとより、  
全く灯りのない真っ暗なお部屋であっても、お部屋に駆けつける前にシルエット動画で  
高齢者の様子がわかり、駆けつけた時の適切な介助に役立ちます。  
また、通常時においで入室のタイミングを図ることができる、高齢者が安心して生活できる環境を提供します。



お知らせ音とアイコンの変化で  
検知をお知らせします。

検知内容とシルエット動画で記録を残します。



シルエット動画が毎日5回かかるので、運用時間は最大約10分。お問い合わせください。

いつ、どこで、何があったのか、  
実際に起こった事を、お知らせ後の様子だけでなく、  
お知らせ前の様子もシルエット動画で記録を残します。  
職員回室での情報共有やご家族への説明時にも役立ちます。  
シルエット動画のため、プライバシーにも配慮されています。  
従来の見守りセンサにはない、全く新しい機能です。

### III 外国人介護人材確保

令和1年4月23日にインドネシアで面接し、令和2年2月17日に入国し、長野県小諸市にある「のぞみグループ」が運営する一般社団法人海外介護士育成協議会で入国後研修と介護職員初任者研修を終えたインドネシア人1名(母国では看護師)を令和2年4月14日に採用した。

令和2年3月23日にインドネシア介護技能実習生専門送出し機関の和(なごみ)介護学校とSkypeを用いたweb上での面接を実施し、10名面接し3名(看護師)を内定採用した。本来なら令和3年1月に入国する予定でしたが、新型コロナウィルス感染症により新規外国人の入国が制限されているため、現在インドネシアで入国再開を待っております。

このため、国内在留者で特定技能(介護)評価試験を合格した外国人の募集活動を行い、外国人特定技能実習生を取扱う紹介会社から、2年制の日本語学校を卒業したフィリピン人5名と他の在留資格で日本企業に勤務していたが、新型コロナウィルス感染症で事業縮小のため解雇されたフィリピン人1名を特定技能1号実習生へ在留資格変更申請し令和3年3月に採用した。

外国籍の入職者と入職予定者の国別と人数は、以下のとおりです。

国籍	入職者数	入国待機者	計
インドネシア共和国	3名	3名	6名
フィリピン共和国	6名	0名	6名
計	9名	3名	12名

### IV 職員の採用／退職状況

令和2年度の採用者は15名で、退職者は12名であった。

入職者：16名(看護職員4名、介護職員5名、海外技能実習生(特定含む)7名)

退職者：12名(看護職員3名、介護職員8名、介護支援専門員1名)

事業所別	ユニット含む特養・短期	通所	訪問・在宅	計
入職者	14名	1名	1名	16名
退職者	9名	1名	2名	12名

### V 資格取得支援制度

職員に対する資格取得支援制度として、下記の研修等に対する資格取得に対し支援を実施した。

研修や資格支援名	令和2年度	令和1年度	平成30年度
介護職員初任者研修	1名	2名	
介護職員実務者研修	1名	3名	
ユニットリーダー研修			2名
生活援助従事者研修		1名	
介護評価者(アセッサー)研修	1名		
介護支援専門員更新研修		1名	
計	3名	7名	2名

## VI 特別養護老人ホーム(鉄筋コンクリート造り)改修工事

従来型特別養護老人ホーム森林園(鉄筋コンクリート造り)が開設してから28年経過し、建物内外の経年劣化や老朽化が進んでいる状況ため、平成29年から改修工事内容について検討し、建築確認申請を提出し7月27日付けで建築確認済証(確認番号第SJK-KX205813470号)が一般財団法人さいたま住宅検査センターから交付された。

7月20日に埼玉県西部福祉事務所施設整備担当と改修内容について老人福祉法及び介護保険法上問題が無いか事前協議をさせていただき、8月11日に補助金を利用しない自費による改修工事であり、改修内容についても特段問題も無いので、社会福祉法及び埼玉県工事入札の手続きに従い改修工事を行うよう回答を得て、下記の手続きで一般競争入札を執行した。

8月17日 当法人ホームページへ一般競争入札公告を掲載(受付期間8月25日午前11時まで)

8月25日 一般競争入札参加資格確認申請書受付締切

入札参加資格を確認し、応募業者2社へ一般競争入札参加資格結果通知書及び現場説明会日時の連絡、入札説明書、CD-ROM収録の改修工事図面を配達記録郵送で送達した

9月01日 現場説明会を午前と午後に分けて実施

9月16日 理事3名、監事1名立合いにより入札執行

2回入札を実行するも落札者無しの不調入札となった

(税込価格にて入札)

入札者	第1回	第2回	随意契約の意思確認
鵜川興業(株)	67,100,000円	66,000,000円	条件による
小野里工業(株)	70,950,000円	辞退	無し
入札結果	落札者無し	落札者無し	

設計見積	税込 68,200,000円	税別 62,000,000円	
法人予定価格調書	税込 61,380,000円	税別 55,800,000円	設計見積の10%減

上記の結果により、木製引戸扉4箇所をタッチパネル式自動ドアへ改修する予定したが、2箇所へ変更し、随意契約の意向を示した下記建築会社と令和2年10月2日に随意契約することになった。

施工会社：鵜川興業(株)(創設時の請負建築会社) 〒371-0804群馬県前橋市六供町705番地

契約金額：税別57,700,000円(税込63,470,000円)

工期は令和2年10月2日から令和3年3月20日で、令和3年3月9日比企広域消防本部による完了検査が行われ、防火対象物消防用設備等設置検査済が交付された。

令和3年3月11日一般財団法人さいたま住宅検査センターの建築完了検査が行われ、建築基準法第7条の2第5項の規定による検査済証(第SJK-KX205813470号)が交付された。

最終的に増減工事があり改修工事費用は、税込67,628,248円(内消費税6,148,023円)となった。

工事内容については、工事前後の写真を参照ください。

社会福祉法人 守人会 特別養護老人ホーム森林園 改修工事内容

A(建築),M(機械設備),E(電気設備) B・M・K=12.5TBZ+12.5TBZ前面2重張り(下地LGS W=65)屋根37°底辺 H・K=12.5TB+LGS:W=65+12.5TB 天井造

項目番号	現特別養護老人ホーム(RC棟)区域・部位	改修後の名称	改修内容	改修仕様	関係工事区分
1	ELVホールとの連絡通路	連絡通路	解体工事仕様に基づき解体後、別棟にて連絡通路新築工事	三協がミ プレカTISRF屋根 向支持タイプ にて増築確認	A・M・E
2	特別養護老人ホーム(RC)延焼の怖れのある部分	-	ガラスを「透明網入り6.8mm」に変更し、排煙バーレターの作動確認	改修画面「GJ記載部は透明網入り6.8mmに交換する	A
3	デイルーム(談話室)	個人居室	デイルームを個室(2室:1室10.65m以上)に変更	既存建具を利用し、廊下との仕切り壁=B・M・K 隣室間仕切り壁=H・K 引戸はAICAくぱりUDア同等	A・M・E
1	喫煙室	キケン・洗面コナ	喫煙”ゾーン”を撤去し、キケン・洗面器(4ヶ 給湯・給水 熱源LPG)を設置する。外壁に瞬間湯沸器設置	既存建具AW-1(W=4250 H=2473)を撤去し、外壁を4-2同等とし手洗器セト(TOTO L350CM)、マグネットカタを設置する。流しセト W=2700 (流し部のみ)	A・M・E
2	喫煙室東側及び倉庫	機能回復訓練室、食堂	一般壁と同様仕上、喫煙室を移設(場所未定)		A
4	3 玄関ホールより食堂入口建具	-	タッチ式自動ドアに 上部RCの解体有	アミ自動ドア タッチ式 4枚戸 W=2680 H=2150	A・E
4	RC 食堂より通路延焼建具	-	タッチ式自動ドアに	スチール自動ドア タッチ式(防火戸仕様) W=2380 H=2700 自動ドア h=2150	A・E
5	RC 日常訓練室より廊下(AW-9)	-	AW-9の中央部をタッチ式自動ドア(防火戸仕様)に	スチール自動ドア タッチ式 W=2435 H=2700	A・E
5	職員専用トイレ	入居者トイレ	職員専用トイレを入居者トイレ(車椅子対応)+職員トイレに改修	床:エクレート打ち即金錆抑え東リINSJ-T 巾木・床材立上り h=200 室内外隔壁: LGS下地(W=50)FBTB12.5VC 天井:既存LGS用ケイ酸カルシム板 t=6.0mm 清掃 EP塗装 廊下との仕切り下がり壁は50cm以上確保し、入口枠: A・M・E チーク SOP塗装 h=1900 ドリフ:アーチーKK半自動ドア 有効開口W=900 大形引手(抗菌仕様)同等、既存床との床見切りSUS20mm	A・E
6	利用者用トイレ	利用者用トイレ	車椅子用男女別対応トイレ(ウオッシュルーム機能付)、汚物処理室	既存壁の凹部分や設備配管必要か所にLGSにて壁を作り設備機器を設置する。	A・M・E
7	作業所及び日常動作訓練室奥トイレ	職員・外来者用トイレ	入居者トイレを改修し、男女別のトイレに改修 一部袖壁(RC)の撤去あり	同上 入口枠:アーチーSOP塗装 h=2000	A・M・E
8	浴室ドア部壁	-	RC壁のカビ対策改修	既存仕上材及びカビを撤去し、よく乾燥させた後、複層塗材E(アクリル)吹付塗装	A
9	介護職員室と廊下の隔たり壁	-	垂れ壁に防火性能がなく改修 天井照明器具の撤去、改修有	下がり壁はB・M・K仕様どし、介護職員室側より50cm以上を確認する。介護職員室側の天井補修 6.3x1.5=9.45m <sup>2</sup> 天井撤去し改修する	A・E
10	廊下洗面設備2器組	-	2連洗面器を新規改修 3ヵ所	改修5北廊下部の洗面カットは手すり無(廊下幅狭あいのため) その他は一方を手すり付き	M
11	ユニット棟(木造)渡廊下から棟への入口	-	タッチ式自動ドアに	アルミダブルミラーブルート自動ドア タッチ式 有効W=1900 H=2150	A・E

(株)ジー・エイ設計 1級建築士事務所(群馬県知事)第2179号

1級建築士(大臣)登録134454号 清水 助

入札不調により中止した改修工事

建築基準法不適合構築物撤去及び野外渡廊下を屋根付き遊歩道へ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】

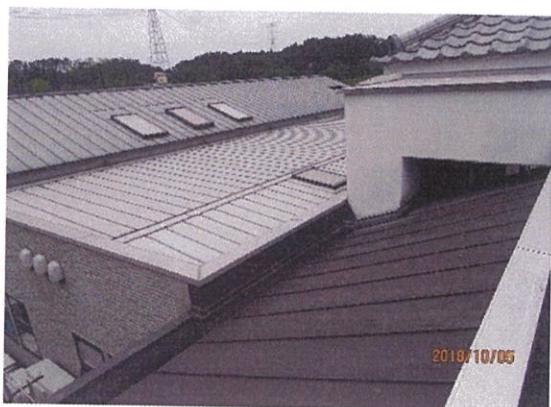


【改修後】



建築基準法不適合構築物撤去及び野外渡廊下を屋根付き遊歩道へ改修

【改修前】



【改修後】



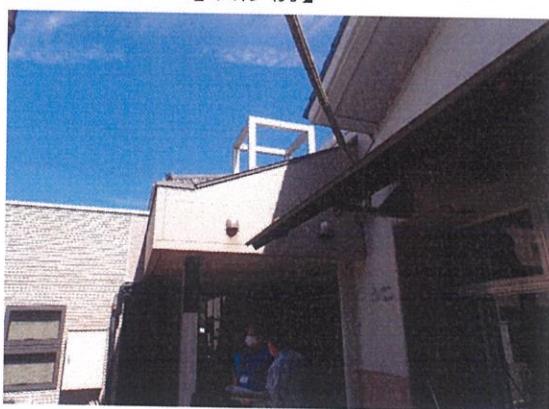
【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



建築基準法不適合構築物撤去及び野外渡廊下を屋根付き遊歩道へ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】

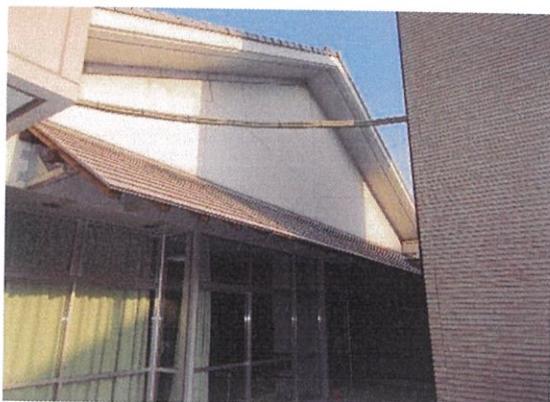


【改修後】



建築基準法不適合構築物撤去及び野外渡廊下を屋根付き遊歩道へ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】

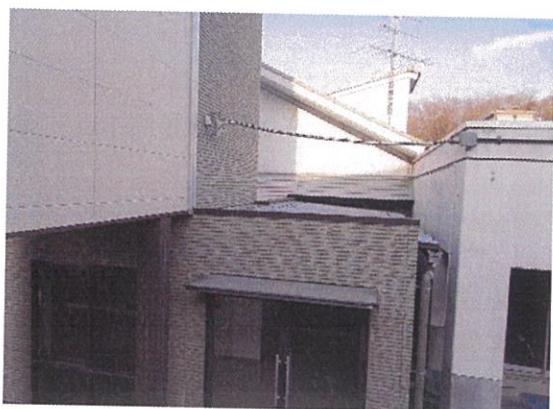


【改修後】



建築基準法不適合構築物撤去及び野外渡廊下を屋根付き遊歩道へ改修

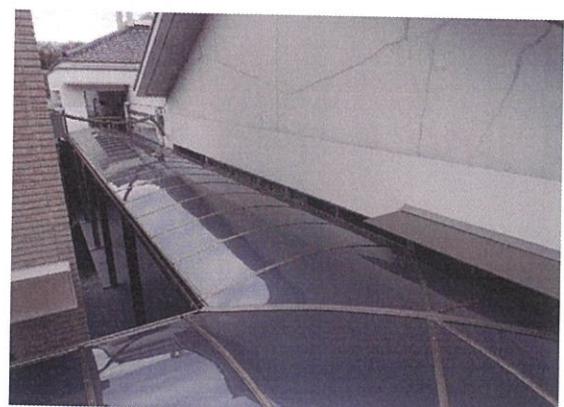
【改修前】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



## 談話室(デイルーム)を個人居室2部屋へ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】 談話室(デイルーム)を個人居室2部屋へ改修  
【改修後】



【改修前】

【改修後】



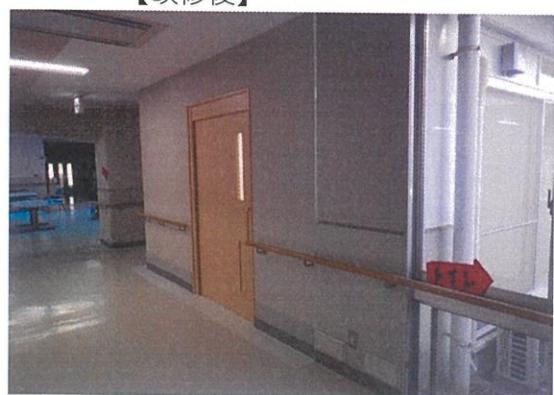
【改修前】

【改修後】



【改修前】

【改修後】



職員休憩室(喫煙室)及び倉庫を撤去し食堂へ拡張改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



職員休憩室(喫煙室)及び倉庫を撤去し食堂へ拡張改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



職員休憩室(喫煙室)及び倉庫を撤去し食堂へ拡張改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修後】



玄関ホール木製引戸を自動ドアへ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



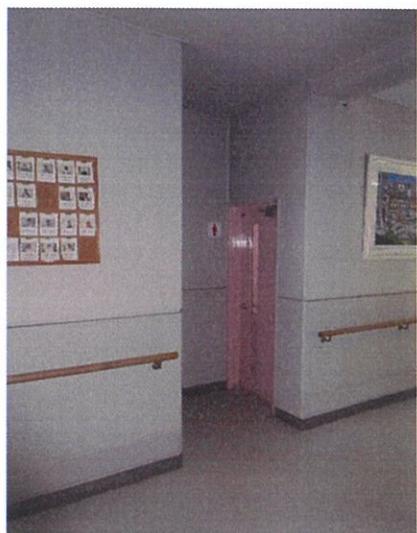
【改修後】



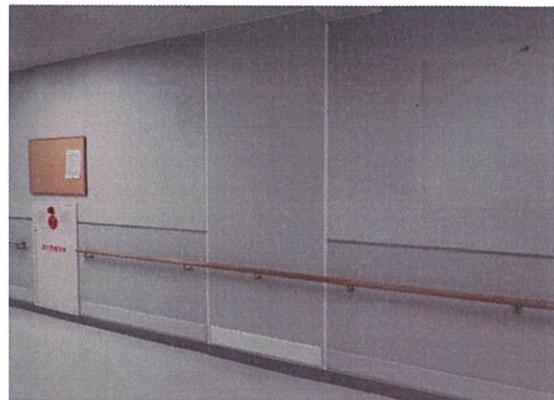
22

## 男女職員トイレを利用者トイレへ改修

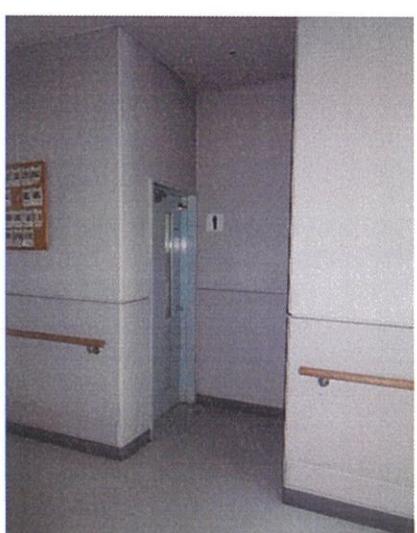
【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】 男女職員トイレを利用者トイレへ改修

【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】

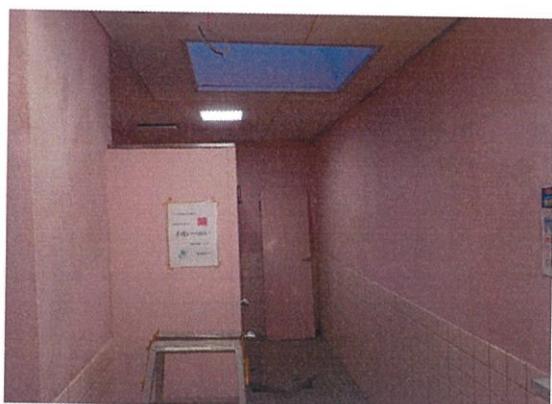


【改修前】 男女職員トイレを利用者トイレへ改修

【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



男女職員トイレを利用者トイレへ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



男女利用者トイレを個室扉・ウォシュレット付きトイレへ改修

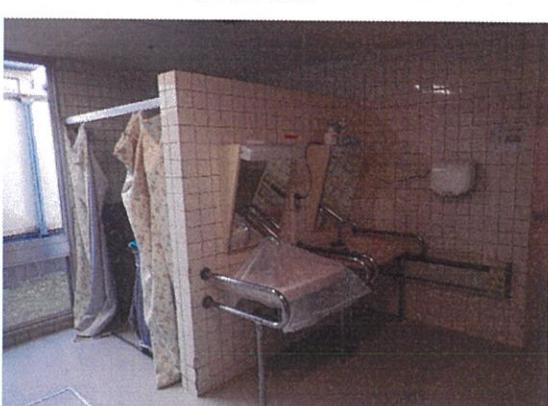
【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



男女利用者トイレを個室扉・ウォシュレット付きトイレへ改修

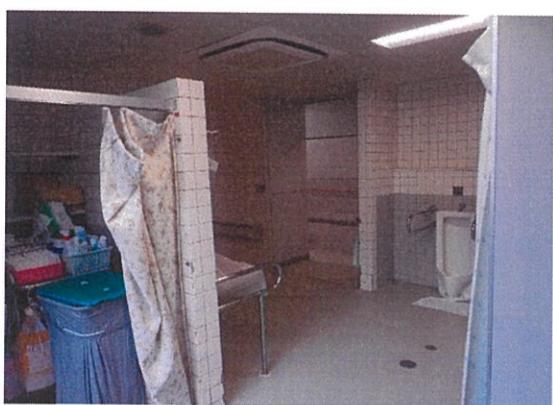
【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



28

男女利用者トイレを個室扉・ウォシュレット付きトイレへ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】

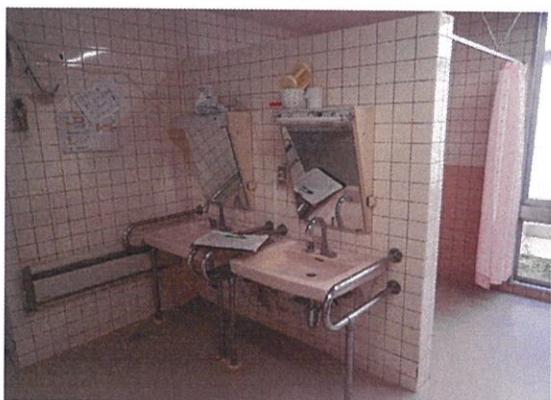


【改修後】



## 男女利用者トイレを個室扉・ウォシュレット付きトイレへ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】

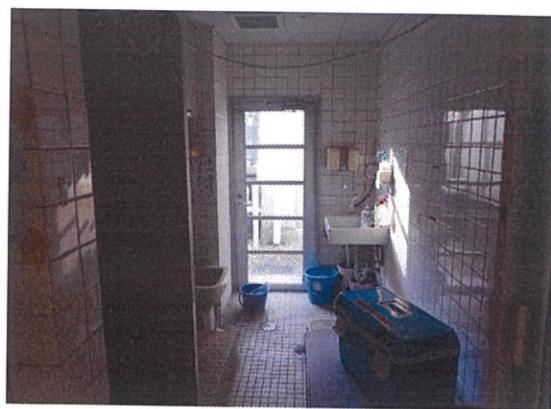


【改修後】



## 汚物処理室改修前後

【汚物処理室改修前】



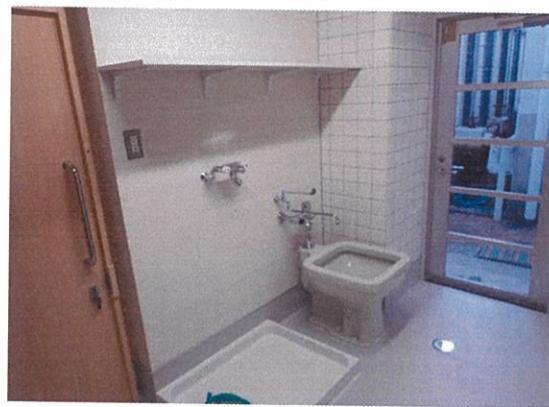
【汚物処理室改修後】



【汚物処理室改修前】



【汚物処理室改修後】



【汚物処理室改修前】



【汚物処理室改修後】



【汚物処理室改修前】



【汚物処理室改修後】

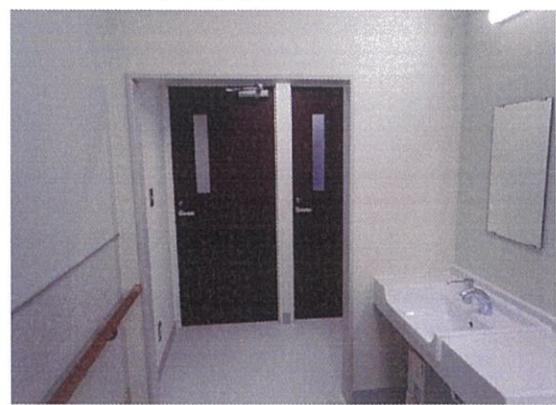


## 日常動作訓練室トイレ(旧デ イトイレ)を男女一般利用者トイレへ改修

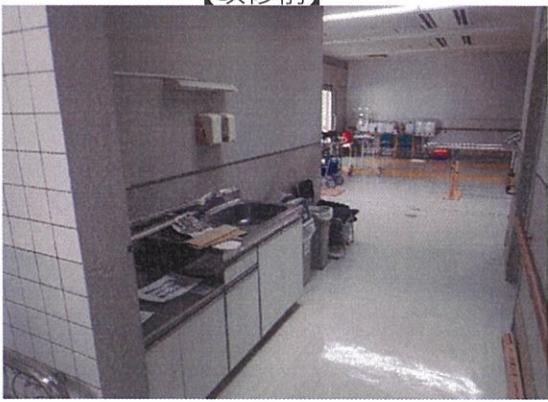
【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



日常動作訓練室トイレ(旧デイトイレ)を男女一般利用者トイレへ改修

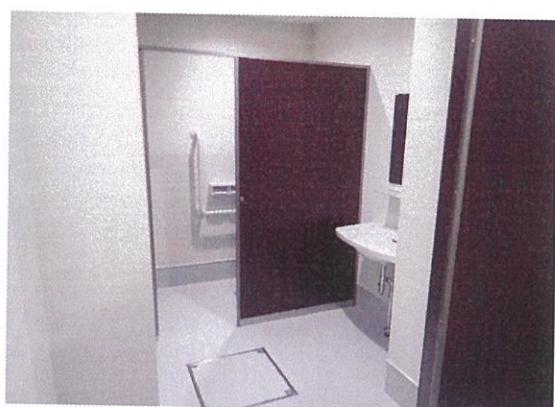
【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修前】



【改修後】



日常動作訓練室トイレ(旧デ'トイレ)を男女一般利用者トイレへ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】

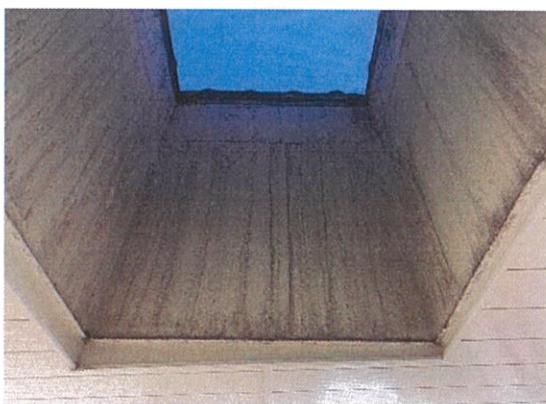


【改修後】



## 器械浴室内天窓を換気扇設置天窓へ改修

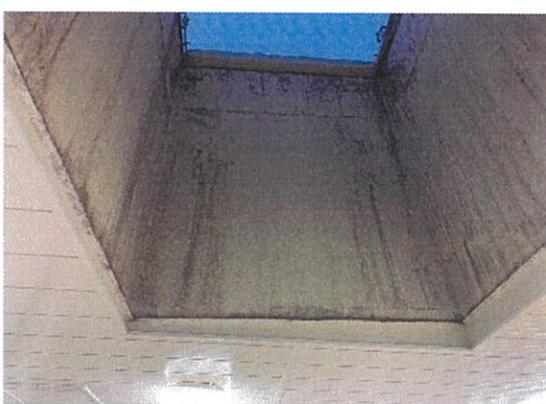
【改修前】



【改修後】



【改修前】



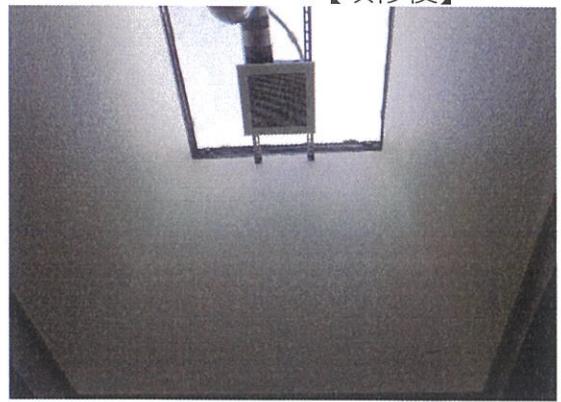
【改修後】



【改修前】



【改修後】



## 介護職員室排煙防止垂れ壁を消防法令基準垂れ壁へ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



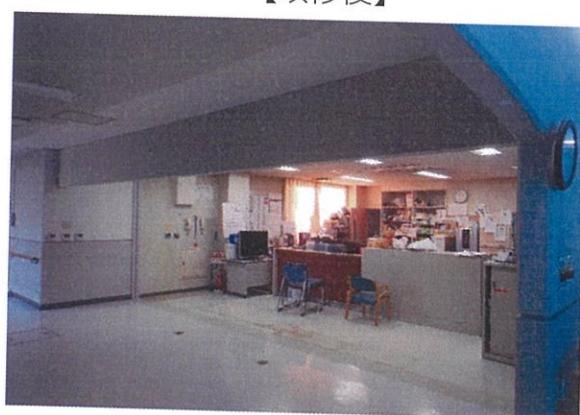
【改修後】



【改修前】



【改修後】



## 介護職員室排煙防止垂れ壁を消防法令基準垂れ壁へ改修

【改修前】



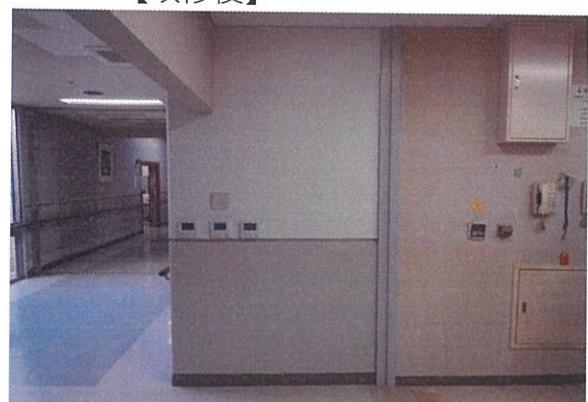
【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】

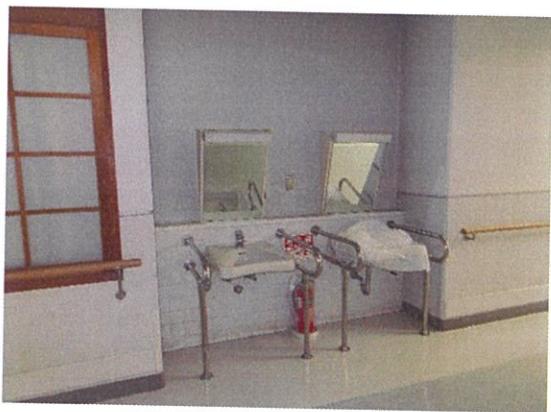


【改修後】



## 廊下洗面器設備を交換改修

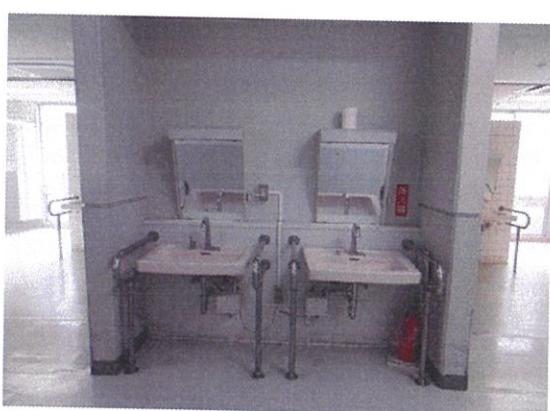
【改修前】



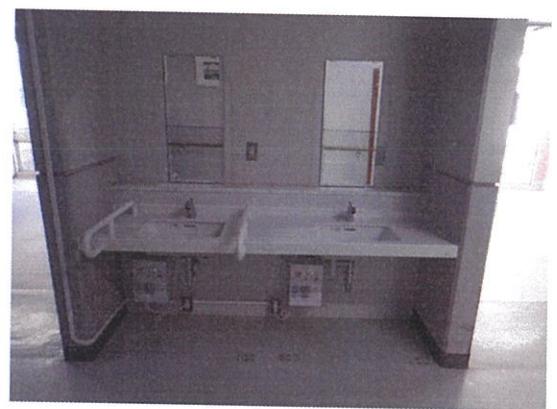
【改修後】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



## ユニット棟木製引戸を自動ドアへ改修

【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】



## 介護部門事業報告

### 1. 入居者の状況

#### (1) 定員

- ① 特別養護老人ホーム（多床室） 定員 58名
- ② 特別養護老人ホーム（ユニット） 定員 30名
- ③ ショートステイ 定員 12名

#### (2) 特養入所者の年齢別男女構成分布

(令和3年3月31日現在)

性別 年齢	男性 (名)		女性 (名)		計 (名)
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	
64歳以下	0	0	0	0	0
65歳～69歳	1	0	1	0	2
70～74歳	2	0	4	1	7
75～79歳	2	3	2	1	8
80～84歳	4	4	5	4	17
85～89歳	3	2	16	3	24
90歳以上	1	3	17	8	29
計	13	12	45	17	87

#### (3) 入所者の年齢構成

(令和3年3月31日現在)

性別 年齢	男性 (歳)		女性 (歳)		計 (歳)	
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット
平均年齢	81.2	84.4	86.7	88.1	85.5	86.6
最高年齢	96	95	104	101	104	101
最低年齢	69	77	68	71	68	71

#### (4) 入所期間

(令和3年3月31日現在)

性別 年齢	多床室		ユニット		計 (名)
	男	女	男	女	
6ヶ月未満	3	7	3	3	16
6ヶ月～1年未満	0	7	1	0	8
1年～2年未満	3	9	6	1	19
2年～3年未満	1	6	1	4	12
3年～4年未満	1	5	1	2	9
4年～5年未満	1	1	0	2	4
5年～6年未満	1	2	0	1	4
6年～7年未満	1	6	0	3	10

7年～8年未満	0	0	0	0	0
8年～9年未満	1	2	0	1	4
9年～10年未満	0	0	0	0	0
10年以上	1	0	0	0	1
計	13	45	12	17	87

(5) 入所者の要介護度構成

(令和3年3月31日現在)

介護区分 性別		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	その他	計
多床室	男性	0	2	6	2	3	0	13
	女性	0	4	12	17	12	0	45
ユニット	男性	0	0	5	4	3	0	12
	女性	0	1	4	7	5	0	17
計		0	7	27	30	23	0	87

(6) 保険者別入所状況

(令和3年3月31日現在)

保険者	入所者数	保険者	入所者数
滑川町	36	吉見町	4
東松山市	19	ときがわ町	3
嵐山町	15	東秩父村	2
小川町	2	鶴ヶ島市	1
川越市	2	東京都町田市	1
さいたま市	1	東京都北区	1

## 2. 生きがい活動

口腔ケア体操・体操は感染症予防の為中止。又カラオケは少人数にて換気を行っている状態にて実施。主に塗り絵・貼り絵を中心に行なった。

(施設内活動)

項目	内容
貼り絵 塗り絵	塗り絵を中心に毎日実施。季節に合わせた塗り絵を行い施設の中でも季節を感じて頂ける様にした。皆様様々な色を使い個性豊かに行なった。
カラオケ	歌う事は自立神経や血圧の安定を図ると共に、口を動かされる事で頸周辺の筋肉の強化や唾液分泌にもつながり誤嚥防止に役立てました。

(施設外活動)

項目	内容
散歩	施設周辺に神社やお寺があり、花々を見学に散歩を行いました。外出が基本出来ない為園内での散歩になりましたが大変喜ばれていました。

### 3. 行事

新型コロナウイルスの関係で外部からの受け入れはしておりません。又感染症の予防の為大勢が集まつての行事が全て取りやめております

施設内にて、飾り付け等で季節の移り変わりを表現し感じて頂きました。

4月	桜の飾りつけ	折り紙やきめこみの飾りつけを行い春の訪れを表現しました。
5月	鯉のぼりの飾りつけ	鯉のぼりの飾りつけを行っています。
7月	七夕飾り	七夕飾りを作り、様々な思いを込めた短冊を飾りました。
	納涼祭	食事とお祭りの飾りつけで祭りの雰囲気づくりを行った。
9月	敬老会	祝者の方へ花束・プレゼントの贈呈を行った。きれいな花束に終始笑顔でした。
12月	クリスマス会	ツリーの飾りつけやプレゼントを渡しても喜ばれました。
	餅つき	飾りつけ、お供えを行っています。

その他、その月の誕生者には写真撮影後祝福し、時期のイベントに合わせた行事食を提供しました。又、手作りカードを作りお渡しました

### 4. ボランティア受入れ実績

新型コロナウイルス感染症対策の為、受け入れを中止とさせて頂きました。

### 5. 介護体験実習・施設見学受け入れ実績

新型コロナウイルスの為、受け入れを中止とさせて頂きました。

### 6. 会議関係

新型コロナウイルスの関係により、各部署集まるのは危険との判断から書面での確認とし、必要最小限の人数で実施しました。

会議名	内容	実施回数	構成員
リーダー会議	行事等予定の調整、施設運営に係る会議	毎月1回実施 (年12回)	施設長、事務長、介護主任、看護主任、介護支援専門員、栄養士、デイ主任、居宅主任、ヘルプ責任者・相談員
ケース会議	ケアプラン作成において半年毎のプラン見直しや介護度変更に伴う会議	検討が必要な場合について随時開催	介護職員、看護職員、栄養士、介護支援専門員、理学療法士・言語聴覚士・相談員
優先入所検討委員会	特養新規入所者及び入所申込者について順位決定の会議	毎月1回実施 (12月～3月までは2か月に1回)	施設長、第3者委員、看護主任、介護支援専門員、相談員・介護主任(12月～3月は第3者委員の方と相談員のみでの会議となる)
多床室職員会議 ユニット職員会議 デイ職員会議	各部署の業務についての会議	毎月1回実施 (年12回)	施設長、介護支援専門員、介護職員、相談員

・ケース会議

ご入所者1名に対し、年に最低2回実施しました。内容については問題行動の改善、生活に係る問題点や処遇の具体的な見直しなどです。各部署職員が集まる事が感染症の関係上難しく、ケアマネジャーを中心に情報を集めて行っています。

・各委員会

衛生委員会

新型コロナウイルス対策を中心に施設内に持ち込まないことを前提に対策を練り、手指消毒やマスク・検温等対策を行っています。

吸引・褥瘡委員会

ご利用者への吸引の実施状況報告と褥瘡ハイリスク者の報告と褥瘡処置実施者の経過報告を実施しました。

事故対策・身体拘束廃止・不適切ケア防止委員会

ヒヤリハットと事故の報告と対策についての検討。身体拘束実施者と廃止についての検討。不適切ケア防止の検討。

給食会議

栄養士を中心に情報をを集め隨時改善を行った。

## 7. 施設内研修

書面にて資料を閲覧し、隨時担当者が質疑応答を行っています。

月	内容	詳細
4月	認知症・処遇について	認知症の種別やそのケア方法
6月	感染症全般・コロナウイルス	ウイルスや菌がどの様な形で感染をしていくのか、又予防・対応方法について
8月	身体拘束・虐待	身体拘束禁止規程や高齢者虐待に至ってしまう経緯、通報の義務と対応
10月	インフルエンザ・ノロウイルス・コロナウイルス	新型コロナウイルスを中心に資料をまとめ閲覧した。
1月	事故研修（誤薬・転倒等）	事故リスクについて学びました。
3月	褥瘡について	褥瘡の原因と対応、栄養面について学びました
随時	事故予知	介護会議の中でリスク者について検討しました。
随時	入浴事故研修	入浴事故リスク・防止について学びました。

## 8. ショートステイ

定員：12名(四人室×3部屋)

年	サービス実施状況				一日平均入所者数	
	実人数(名)		延人数(名)			
	令和元年	令和2年	令和元年	令和2年		
4月	23	21	304	324	10.8	

5月	25	19	319	338	10.9
6月	23	23	322	328	10.9
7月	24	20	383	326	10.5
8月	21	22	347	333	10.7
9月	24	19	339	314	10.5
10月	21	23	337	311	10.0
11月	23	20	283	300	10.0
12月	22	19	311	293	9.5
1月	19	21	319	287	9.3
2月	19	16	303	249	8.9
3月	17	14	307	234	7.5

### 医務課事業報告書

新型コロナウィルス感染症の蔓延防止と予防対策のため、発熱者に対しては直ちに医療機関へ搬送し、PCR抗体検査を行い、毎日ご利用者に対し声掛けし健康状態のチェックを致しました。介護職より、排泄、食事、睡眠、ADL、精神状態の報告を受け状態観察に努めました。

年間の医療機関への受診は、従来型特養が212件、ユニット型特養が112件、ショートステイ利用者が28件で合計352件を19ヶ所の医療機関へ搬送した。

#### 〈医務課の基本業務〉

- ・必要に応じ医師へ報告、指示を仰ぐ
- ・医師の診察の補助
- ・検査媒体の準備
- ・採血の実施
- ・内服薬服用介助と確認
- ・緊急時の体制の整備
- ・ショート利用者の管理
- ・訪問診療の介助
- ・口腔ケアの実施
- ・体調不良者の受診介助
- ・医師の指示に基づく指示や処置
- ・処方薬受けと配分
- ・入浴時のバイタルチェックにより入浴の可否判断
- ・入浴時の状態観察と必要に応じた処置
- ・環境整備と感染予防・対策
- ・利用者及び職員の健康診断の実施
- ・特養利用者の急変時の搬送と家族への対応
- ・リハビリの介助と実施
- ・夜間緊急コール当番体制の実施
- ・経管栄養と処置

提携病院	麻見江ホスピタル
嘱託医師	内科医：1名 週1回来園
歯科訪問診療	歯科医：1名 衛生士：4名 週1回、口腔管理及び指導

リハビリ	理学療法士：1名 言語療法士：1名
看護師	常勤 6名：正看護師4名、准看護師2名 非常勤1名：正看護師1名

## 予防接種他

- PCR 抗体検査：埼玉県の支援により高齢者施設職員 54 名に対し PCR 抗体検査(唾液)を実施しました。  
(陽性者 0 名)
- インフルエンザ：ご利用者 1 回実施（特養は全員実施。ショートステイ利用者は希望者のみ）  
：職員 1 回実施（アレルギーなどの問題がない限り全職員実施）
- 肺炎球菌ワクチン：高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を希望により、接種実施しております。
- ストレスチェック：職員 70 名のストレスチェックを行い、高ストレス者は 9 名であった。

## 栄養事業報告

### 1. 事業運営の概況

ご利用者の食事状況を見に行き、食事形態の確認や摂取量の確認を行いました。体重測定を定期的に実施し、体重の増減を考慮し健康状態の改善・向上に努めました。

衛生管理の徹底に努め、害虫駆除やグリストラップ清掃を外部業者に依頼するとともに腸内細菌検査を実施し感染症対策を行いました。

新型コロナウイルス流行のため、外部業者の出入りや納品などは、検温・消毒を行い玄関先での受け渡しにするなどの対策を行いました。厨房の委託業者や外部業者が検温できるよう厨房前の玄関にも体温計を設置しました。

また、厨房機器の故障や劣化部分の補修を実施するとともに、新しい機器の購入も行いました。

### 2. 食事状況

季節に応じた行事食を起案し、食事を通してご利用者には四季を感じていただきました。

また、新型コロナウイルス流行のため、施設全体での行事やレクリエーションは行わず、各部署ごとに実施し感染予防に努めました。行事の催し物ができない分、食事内容やお品書きなどで食事や行事を楽しんでいただけるよう工夫しました。

#### (1) 行事食の実績

4月	おやつレク(桜餅)	
5月	八十八夜	こどもの日 おやつレク(パンケーキ)
6月	デイおやつレク(ロールケーキ)	
7月	納涼祭	七夕 土用の丑
8月	おやつレク(ソフトクリーム)	おやつレク(チーズケーキ)

9月	敬老会	おやつレク(ソフトクリーム)	デイおやつレク(クレープ)
10月	ハロウィン		
11月	和食の日	おやつレク(焼き芋)	
12月	クリスマス		
1月	おせち		
2月	節分	バレンタイン	おやつレク(ピザ)
3月	ひなまつり		

## (2) 選択食の実績

4月	明太クリームスパゲッティ	・	ツナとコーンの和風スパゲッティ
5月	麻婆丼	・	中華丼
6月	肉そば	・	梅とろろそば
8月	夏野菜カレー	・	焼肉ピラフ
9月	肉うどん	・	カルボナーラうどん
10月	親子丼	・	穴子卵とじ丼
11月	鉄火丼	・	温玉そぼろ丼
12月	ネギトロ丼	・	サーモンいくら丼
1月	味噌ラーメン	・	醤油ラーメン
2月	サーモンいくら丼	・	鶏照り丼
3月	牛とろろ丼	・	まぐろとろろ丼

## 各委員会報告

### 【衛生委員会】

害虫や寄生虫駆除のため全居室フロアのバルサン焚きを実施し、施設内周辺の蜂やクモの巣除去を徹底し、定期的に虫コロアースを撒き、害虫発生予防に努めました。新型コロナウィルス感染症対策として、こまめな換気、テーブルや手すりの消毒に努め、トイレに消毒液を設置し、マスクを使用できる入居者へはマスクの着用をお願いしました。11月より各居室に加湿器を使用し湿度を一定に保つように努め、12月には入浴場や洗濯場、各居室の大掃除を実施しました。

- 4月 感染症全般研修、NS（新型コロナウィルス感染症対策の為資料閲覧）
- 5月 加湿器回収・清掃 バルサン炊き（2週間あけて2回実施）
- 6月 アースノーマット設置
- 10月 新型コロナウィルス・インフルエンザ・ノロウイルス研修（資料閲覧）  
居室設置消毒の交換（奇数部屋）
- 11月 加湿器設置、使用開始 居室設置消毒液の交換（偶数部屋）
- 12月 大掃除
- 2月 居室設置消毒液の交換（奇数部屋）

3月 居室設置消毒液の交換（偶数部屋）

※11～3月は害虫の発生ないため省略しています。

従来型特養	発生件数	対策
4月	2件（ムカデ）	施設周辺の見回り及び駆除
	1件（蜂の巣）	駆除
5月	2件（ムカデ）	バルサン（5/13、5/27） 虫コロアース散布
	1件（蛇）	追い払う
6月	1件	アースノーマット設置
7月	1件（ムカデ）	虫コロアース 施設周辺の見回り及び駆除
8月	2件（ムカデ）	駆除
9月	1件（ムカデ）	駆除
10月	0件	

ユニット型特養	発生件数	対策
4月	0	
5月	0	バルサン（5/11）、虫コロアース設置
6月	0	バルサン（6/4）、虫コロアース設置
7月	0	虫コロアース、施設周辺の見回り
8月	0	虫コロアース、施設周辺の見回り
9月	0	虫コロアース、施設周辺の見回り
10月	0	虫コロアース、施設周辺の見回り

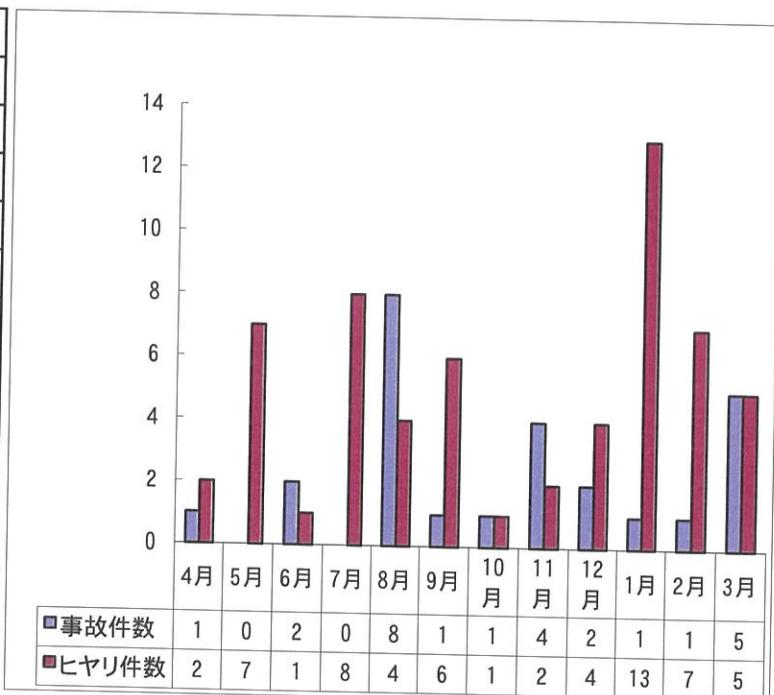
## 令和2年度ユニット型特養事故報告書

昨年と比較して事故件数は26件で10件減でした。事故内容は転倒と転落が10件減りましたが表皮剥離は横ばいで減少していません。原因是、職員の移乗介助やベッドのポジショニングの確認不足が多くを占めています。

ヒヤリ件数は60件で、昨年より減少しているが昨年より端座位や起き出しへのヒヤリハットが多くなっています。夜間帯に同じ時間にナースコールが重なり対応が遅れてしまったのが原因です。

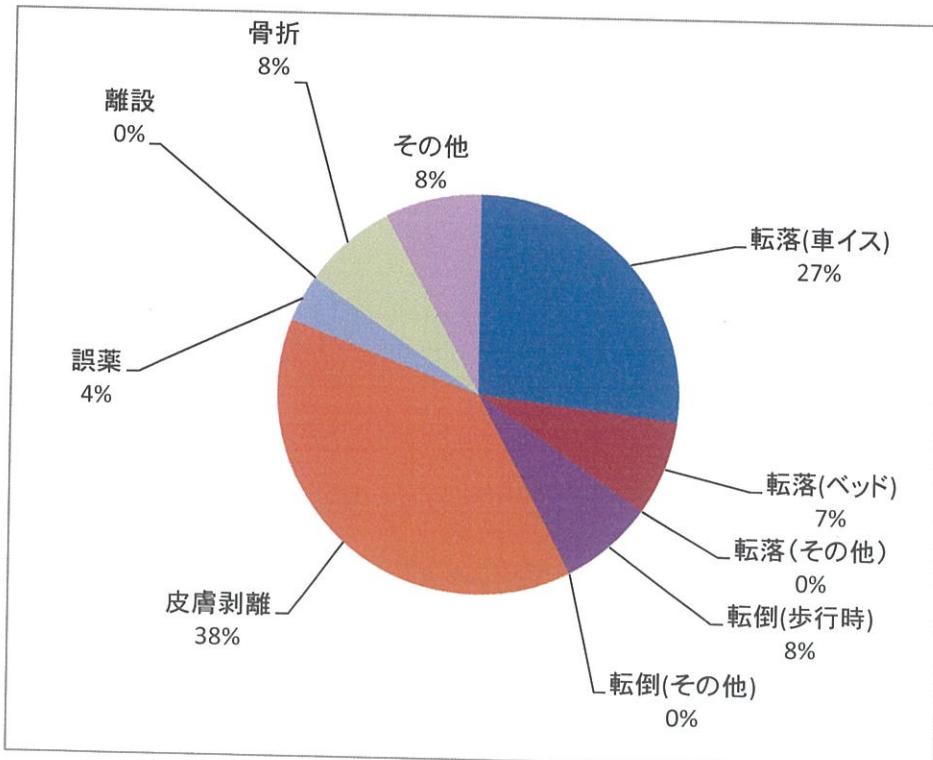
### (1) 月別事故発生件数

月	事故件数	ヒヤリ件数
4月	1	2
5月	0	7
6月	2	1
7月	0	8
8月	8	4
9月	1	6
10月	1	1
11月	4	2
12月	2	4
1月	1	13
2月	1	7
3月	5	5
合計	26	60



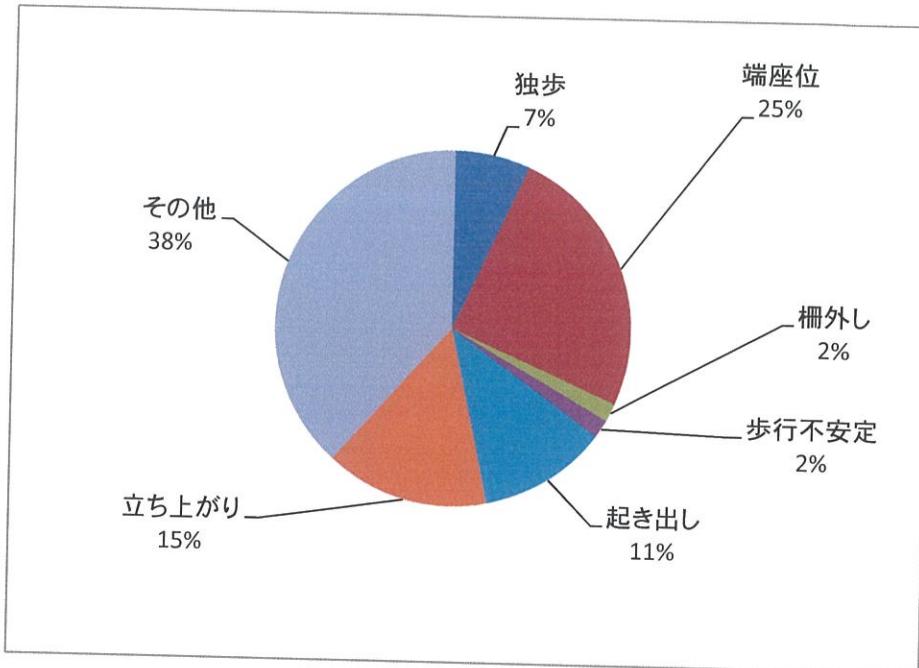
### (2) 事故内容(ユニット)

種類	件数
転落(車イス)	7
転落(ベッド)	2
転落(その他)	0
転倒(歩行時)	2
転倒(その他)	0
皮膚剥離	10
誤薬	1
離設	0
骨折	2
その他	2
合計	26



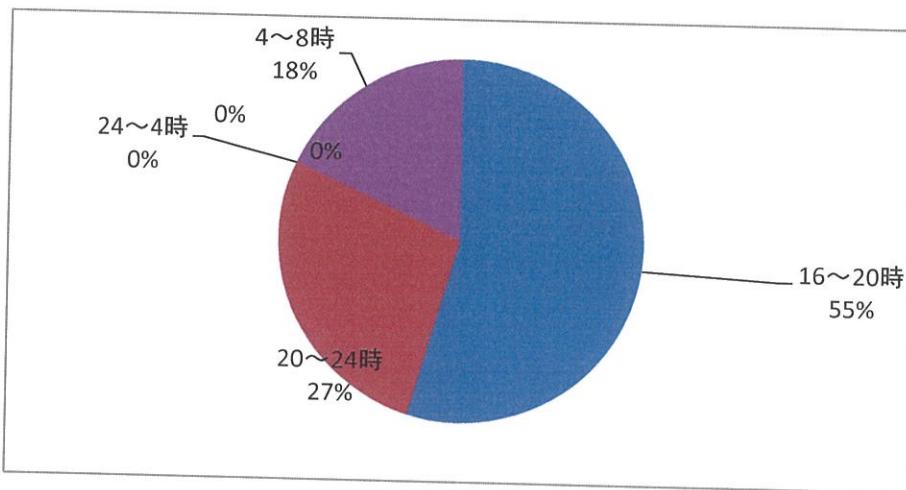
### (3)ヒヤリ内容(ユニット)

種類	件数
独歩	4
端座位	15
柵外し	1
歩行不安定	1
起き出し	7
立ち上がり	9
その他	23
合計	60



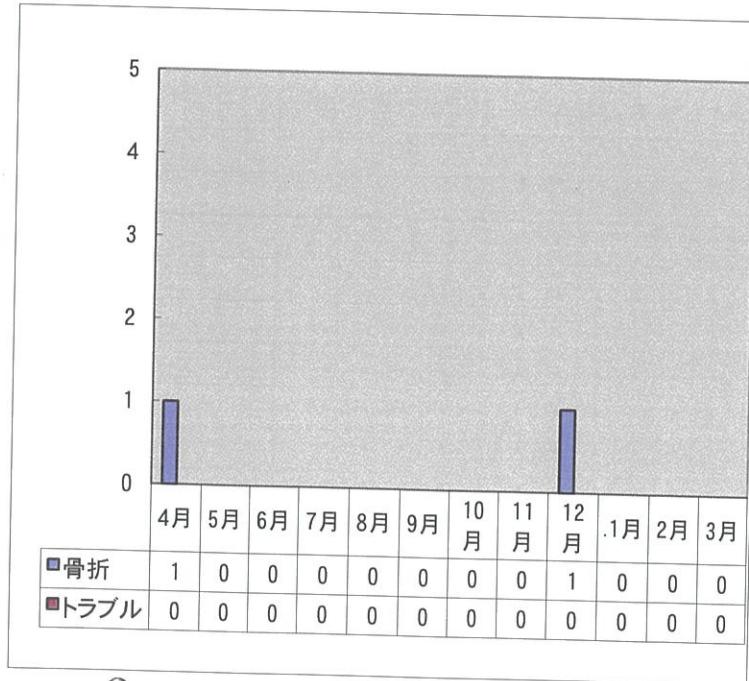
### (4)事故発生時間帯

時間帯	件数
8~12時	8
12~16時	7
16~20時	6
20~24時	3
24~4時	0
4~8時	2
計	26



### 埼玉県重大事故報告件数

月	骨折	トラブル
4月	1	
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月	1	
1月		
2月		
3月		
合計	2	0



## 令和2年度 地域密着型通所介護事業報告

### 基本事項

地域密着型（滑川町住居者のみ利用可能）

1日定員：18名（新型コロナウイルス感染症の臨時の取り扱いとして、令和2年10月1日から1日定員20名となっております。）

事業内容：通所介護事業、介護予防通所介護、総合事業

送迎範囲：滑川町全域

営業日：月曜日～土曜日（ただし1月1日～1月3日までは除く）

サービス提供時間：10時～16時

### 1. 年間行事実施状況

令和2年3月の川島町での河津桜花見ドライブ以降、新型コロナウイルス感染症の流行あり。3密回避等、感染予防対策の為外出企画、他部署との合同行事等施設内での企画も全て中止しています。唯一外出の機会が有った初詣では例年、箭弓神社へ参拝しており今年は諦めていたところ近くの羽尾神社に参拝者がいないとの事で少人数での初詣を行いました。皆さん、久しぶりの外出を楽しまれ又コロナウイルスの早い収束を祈願されていました。各月外出は出来ずお花見にも行けない状況でしたが季節を感じていただくため毎月皆で製作を行い季節の花、節句飾り等を展示し記念写真を撮り気分転換を図っています。

### 2. デイサービスでの活動（趣味活動・作業・レクリエーション・運動）

項目	内容
塗り絵 漢字プリント 計算プリント 脳トレプリント 読書	景色や季節の花ぬりえ、難読漢字プリント、計算プリント、なぞなぞ、クロスワード、ナンプレ、頓智、迷路、間違い探し等脳トレプリントをご自分に合った物を選択して頂き行っています。実施後、職員が採点、評価を行う事で達成感も得られ意欲的に行っています。中々進まない方には職員が一緒に楽しんで頂いています。
趣味活動 麻雀 知恵の輪	趣味活動として、将棋・囲碁・オセロ等出来る方は職員と楽しみながら頭の運動を行っています。最近では麻雀の輪が広がり時間が足りないとお昼を早く食べ機能訓練の時間ギリギリまで麻雀を楽しめています。又、知恵の輪やパズルも人気があり時間があると手に取り行っています。
カラオケ	以前は水曜日がカラオケの日として行っていましたがカラオケを楽しめる方も増え曜日に関係なく機能訓練後の時間や他の方が入浴されている間にカラオケを楽しめています。
レクリエーション	毎日、その日の様子や介護度に合わせ楽しめるレクリエーションを提供しています。体を動かすものや頭の体操等。
体操	食前に嚥下体操、昼寝後に長生き音頭体操を実施しています。
個別機能訓練	体幹、柔軟体操。平行棒、階段、段差等歩行訓練、洗濯、洗い物、畑作業等プラ

	ンに沿って個別に実施しています。
制作活動	各月作品作り。出来る作業を分担し行い季節を感じられる様な飾りを作成しています。コロナウイルスで外出に行けない為前年に比べ熱の入った作品が多く出来ました。毎回、作成後には記念写真を撮り楽しんでいます。

### 3. 会議・委員会活動

会議・委員会名	内容
事故対策委員会	新型コロナウイルス感染症の為各部署報告のみ。
衛生委員会	〃
給食委員会	〃
リーダー会議	〃
通所会議	テーブルを分け距離を保ち実施。通所での問題、改善策についての話し合い情報を共有。
ケース会議	ご利用者の状態、ケアの変更等について。又、事故防止の為、注意点等情報の共有を図る。通所職員参加。
行事会議	開催無し。
担当者会議	新規契約。大幅な変更時のみ参加。更新時の会議は書面にて報告。
運営推進会議	開催無し。報告書にて対応。

#### \* 通所会議

通所会議では毎回、サービスの質の向上や問題点等について話し合っています。今年度の会議では新型コロナウイルス感染症予防対策についての時間が多く予防対策の時間を業務のどの時間に当て込むのかが大きな課題でした。現状対策としてはご利用者様に負担を掛ける場面もありますがご理解ご協力いただき対応しています。

#### \* ケース会議

各利用者についての話し合い意見交換、情報の共有を図りより良いケアの為の検討。今年度は感染症対策の為、利用状況の変化、サービスの変更もあり通い慣れたデイサービスの環境が変化し戸惑う方も多く制限がある中で安全にご利用いただく為、個別にどこまで対応できるのかを検討する時間が多く占めています。

### 4. 施設内研修

感染症対策の為、集まって行うことはせず各部署に資料が配布され個別に学習し対応しています。

### 5. まとめ

全体としまして、前年度より引き続き新型コロナウイルス感染症対策に追われた一年になりました。対策として送迎では乗車率を下げる、換気の為窓を2cmくらい開ける、マスクの着用、運転席と後部座席の間にアクリルパネルの設置、乗車前検温、手指消毒、送迎後朝、夕と送迎車の消毒を実施。利用時の対策として、玄関での検温、テーブル席密の回避の為各テーブル4名とし

席の間隔を離す、2時間に一度10分間換気、トイレ、ホールの消毒、入浴時の密回避の為大浴槽内2名まで脱衣所内長椅子に1名ずつ、昼寝用ベッド、枕は使用後消毒、歯磨き後は一名使用するごとに洗面所の消毒等実施。以前は皆さんでお話を楽しんでいた環境で近寄りお話しすると注意を受ける状況やその他いろいろな変化に戸惑う方も多くいました。個別に説明を行い納得され現状のサービスに満足はしていないが利用継続して下さっています。

次に利用率、実績の向上につきましては、令和元年利用率70.55%、平均利用者数は12.7人、令和2年度利用率81.84%、平均利用者数15.5人と向上しました。令和2年10月より臨時的な取り扱いとして令和3年3月まで通常定員18名を20名まで可とした所も利用率向上に繋がっています。今後もまだ以前のように外出、花見等に行くことは難しそうですが、制限がある中でも楽しみ気分転換が図れる場を提供できればと思います。

## 訪問介護事業報告

### 1. 職員配置 (令和 3 年 3 月 31 日現在)

管理者 1 名 (特養管理者兼務)

サービス提供責任者 1 名 (訪問介護員兼務)

訪問介護員 (常勤) 介護福祉士 2 名

訪問介護員 (非常勤) 6 名 (介護福祉士 2 名・初任者研修修了者 3 名・生活援助従事者研修修了者 1 名)

### 2. 業務内容

管理者：事業所の業務及び従事者管理を一元的に行いました。

サービス提供責任者：利用申し込みから調整、訪問介護計画書の作成、その他サービス内容の管理について必要な業務を実施しました。

訪問介護員：訪問介護計画書に沿って、入浴・排泄・食事などのサービスを提供しました。

### 3. 年間実績

身体介護 609 件で 1 日当り 1.7 回、身体介護・生活援助 792 件で 1 日当り 2.2 回、生活援助 1,421 件で 1 日当り 3.9 回、乗降介助 166 件で 1 日当り 0.5 回、総合事業訪問型サービス 896 件で 1 日当り 2.5 回となった。

### 4. 有償送迎利用

年間 243 件の利用があり、このうち発熱などで PCR 検査を行うための利用が 3 件あった。

# 令和2年度 居宅介護支援事業所森林園 事業報告書

## 1. 運営状況

介護支援専門員1名(管理者兼務)にて居宅介護支援を実施している。

### (1) 介護予防サービス計画作成数(事業対象者・要支援1~2)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	12	10	13	13	14	14	14
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	15	15	14	14	15	163	

### (2) 居宅サービス計画書(要介護1~5)

※月遅れ、返戻含む

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	23	20	18	20	24	22	21
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	20	20	21	21	21	251	

### (3) 性別、要介護度別、年齢別状況(事業対象者、要支援1~2)

※(平成31年4月～令和2年3月まで:重複者あり)

		事業対象者	要支援1	要支援2	合計
60～69	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	
70～79	男	1	1	3	5
	女	0	0	0	
80～89	男	1	0	0	9
	女	4	1	3	
90～99	男	2	0	0	7
	女	3	2	0	
100～	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	
合計		11	4	6	21

### (4) 性別、要介護度別、年齢別(要介護1~5)

※(平成31年4月～令和2年3月まで:要介護度の変更による重複者あり)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
60～69	男	1	0	1	1	0	4
	女	1	0	0	0	0	
70～79	男	1	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	
80～89	男	1	4	3	1	0	23
	女	3	1	5	2	3	
90～99	男	1	1	0	0	0	13
	女	3	4	1	3	0	
100～	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	
合計		11	10	10	7	3	41

## 2. 施設内外研修

月	開催場所	研修内容
4月	森林園	認知症について
6月	森林園	感染症(新型コロナウイルス)について
8月	森林園	高齢者虐待(身体抑制)について
10月	森林園	感染症(ノロウイルス・インフルエンザウイルス)について
11月	森林園(オンライン)	埼玉県医師会「包括ケアの推進と地域リハビリテーション」
12月	森林園	高齢者虐待について
1月	森林園	介護事故について
2月	ときわ会館(さいたま市)	主任介護支援専門員研修(後期日程)
	森林園	褥瘡について
3月	ときわ会館(さいたま市)	主任介護支援専門員研修(後期日程)
	森林園(オンライン)	埼玉県 介護支援専門員協会「2021 介護報酬改定 対応の理解」

### 3. 地域ケア会議

月	開催場所	内容
4~6月	滑川町役場	新型コロナウィルスの感染拡大防止のため中止
7月	滑川町役場	地域ケア個別会議
8月	滑川町役場	令和2年度 地域ケア会議予定について 認知症ケア相談室の設置(大笑庵に協力依頼) 地域支援総合事業について 「対象者については、認定期間をもうけないこととするが、ケアプランの見直しは今まで通り1年経過時に実施
9月	滑川町役場	地域ケア個別会議
10月	滑川町役場	埼玉県雇用推進事業「介護職チャレンジ」についての案内 地域支援総合事業所の案内 滑川町障害福祉計画の見直し 高齢者インフルエンザ予防接種について 赤い羽根募金について
11月	滑川町役場	地域ケア個別会議
12月	滑川町役場	厚生労働省より 「業務継続ガイドライン」の周知について 介護認定調査についての保険者としての取り扱いについて 認知症ケアパスについての案内 排雪・除雪サービスにおけるトラブルについての案内 町内事業所における新型コロナウィルス発症者についての報告 「こころをつなぐ芸術展」案内について 高齢者インフルエンザ予防接種についてのお知らせ
1月	滑川町役場	地域ケア個別会議
2月	滑川町役場	地域ケア個別会議
3月	滑川町役場	令和3年度 第8期介護事業計画について 令和3年度 介護保険料について 令和3年度 地域ケア会議予定

### 4. アンケート結果

配布枚数… 35枚

回収枚数… 26枚

回収率74.3%

(1) サービス内容や事務手続きなどケアマネジャーの説明はわかりやすいですか？			
①わかりやすい ( 25件: 96%)	②どちらでもない ( 0件: 0%)	③わかりにくい ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(2) 話し合いや、会議の内容について満足されていますか？			
①満足している ( 24件: 92%)	②どちらでもない ( 1件: 4%)	③不満 ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
①感じている ( 24件: 92%)	②わからない ( 1件: 4%)	③感じない ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(4) サービス内容の変更や急な出来事が起こった時など、ケアマネジャーは気持ちよく対応してくれますか？			
①そう思う ( 24件: 92%)	②どちらでもない ( 1件: 4%)	③思わない ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(5) 訪問時間など、約束した事を守っていますか？			
①守っている ( 25件: 96%)	②どちらでもない ( 0件: 0%)	③守っていない ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(6) ケアプラン(サービス計画書)の内容について満足されていますか？			
①満足 ( 24件: 92%)	②どちらでもない ( 1件: 4%)	③不満 ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(7) ケアマネジャーは困り事に対してサービスの提案やアドバイスなどしてくれますか？			
①してくれる ( 25件: 96%)	②どちらでもない ( 0件: 0%)	③してくれない ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(8) ケアマネジャーを変更したいと思った事はありますか？			
①今まま ( 25件: 96%)	②どちらでもない ( 0件: 0%)	③変更したい ( 0件: 0%)	④無回答 ( 1件: 4%)
(9) ご回答・ご記入いただいた方はどなたですか？			
①本人 ( 12件: 46%)	②家族 ( 14件: 54%)		

## 5. 年間総括

①令和2年度の新規利用者…10件

内訳(病院から:1名 包括支援センターから:5名 本人・家族から:3名 他事業所から:1名)

②令和2年度の利用終了者…8件

内訳(自立:0名 他事業所移行:0名 入院・入所:2名 死亡:6名)

### 《目標に対して》

①アセスメントに基づく居宅サービスの計画に対しては、アンケート結果からも前年度と比較して「満足している」の意見の割合も多く、達成は出来たものと考えられる。

②医療と介護の連携強化という観点からは、入院情報提供加算の取得状況からみて、連携は図れている。公正中立に支援という点では、実施地域に社会資源が少ない事に加え、申込時に当法人のサービスを希望されている場合が多く、紹介率に偏りが出てしまっているという事が現状で上げられる。

③介護保険制度の説明に関しては、利用開始時に十分な説明は行うものの、実際利用してみないと分からないと言った意見が多い為、継続した説明が不可欠であると考えられる。

④地域包括支援センターや行政機関との連携に関しては、地域ケア会議を通して、困難事例の検討や助言を得るなど、情報共有・連携という観点からは実施できていると考えられるが、今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、地域ケア会議も十分に開催されなかった。

## 在宅介護支援センター事業報告

滑川町全地域を対象とし、ご本人やご家族、地域の方々が安心して生活ができるよう多職種・他機関との報連相を密にし、連携をとりながら支援しました。又、24時間体制の窓口を持つ総合窓口としての機能を果たせるよう取り組んできました。

### 1. 総合相談・家族支援事業などについて

#### ＜家族介護教室＞

高齢者の介護で悩む家族や今後介護をする可能性のある家族に、介護保険の制度やサービスの利用方法、在宅介護の方法や介護食の作り方等を知っていただき、介護力を身につけられるように支援した。また、介護者教室に参加することで、介護に対しての不安や悩みをもつ仲間同士の交流を図り、介護家族の孤立を防止する役割を果たしました。

対象者：高齢者の介護で悩む家族、今後高齢者の介護をする可能性のある家族

月 日	内 容	参 加 人 数	講 師
令和2年8月7日	部分入歯と総入れ歯の手入れについて	5名	歯科衛生士
9月4日	認知症サポーター養成講座	4名	在支職員
10月2日	スマーフィッターから学ぶ初めての排泄介助	3名	"
11月6日	介護付き有料老人ホームベストライク東松山見学	4名	ベストライク東松山管理者
12月4日	仕事と介護の両立 制度を知って乗超えよう	2名	在支職員
令和3年1月8日	体調不良時の清潔保持 部分浴体験	3名	"

#### ＜認知症サポーター・ステップアップ養成講座＞

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対して手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組みました。サポーター養成講座では、地域住民・学校の生徒など様々な方に受講いただきました。

宮前小学校からは前年度に引き続き依頼を受け、福祉教育の一環として講座を行いました。

対象者：滑川町内在住者

実施日	場所	参 加 者 数	講 師
令和2年9月4日	滑川町役場2階会議室	4名	在支職員
11月10日	滑川町立宮前小学校	76名	滑川社協、地域包括、在支職員
令和3年1月15日	"	74名	"
1月20日	ウェルシア薬局つきのわ店	4名	在支職員
3月3日	滑川町立滑川中学校	193名	滑川社協、地域包括、在支職員
3月17日	ウェルシア薬局森林公园駅前店	2名	在支職員

#### ＜高齢者のこころの相談＞

認知症サポート医による専門相談を個別に行いました。

対 象：滑川町在住、高齢者介護にあたっている家族

時 間：30～60分程度／件

頻 度：1回／月 通年

担当者：認知症サポート医 埼玉森林病院 院長 地域包括支援センター職員  
在宅介護支援センター相談員

	来所相談数	訪問相談数	その他	合計
年間の合計	4 件	7 件	0 件	11 件

## 2. 介護予防一般高齢者政策について

＜病気別 料理教室＞

会 場：滑川町コミュニティーセンター 2F 調理室

対象者：高齢者の介護をしている家族、介護をする可能性のある方、持病を持っている方等

内容：高血圧症、脂質異常症（高脂血症）、肥満、糖尿病など生活習慣病を予防する健康料理

この教室では、持病で食事制限のある方にも食事を楽しんでいただけるように、疾患別に栄養を考えた料理について学んでいただきました。参加者の多くは家庭の台所を守っている女性ばかりで、にぎやかに参加されました。

月 日	参加者数
令和 2 年 8 月 25 日	4 名
9 月 29 日	4 名
10 月 27 日	6 名